

## 廃棄物処理施設の整備について

### 1 (仮称)本城資源化センター建設事業について

#### (1) 事業概要

事業箇所 : 八幡西区洞北町7番10号

事業費 : 約49億円

事業目的 : 老朽化した本城かんびん資源化センターを建替え、また、不燃系粗大ごみの破碎・金属回収の機能を併せ持つ施設として整備することで、今後の安定したリサイクル体制を確保するもの。

事業方式 : DBO方式 (容器包装廃棄物の選別については障害者雇用を継続)

※ Design Build Operate方式

民間事業者に設計、建設、運営を一括して発注し、施設の所有、資金の調達については行政が行う方式

#### (2) 事業スケジュール

令和4年度 : 北九州市公共事業評価・事前評価2、要求水準書策定、落札者決定

令和5～7年度 : 契約、設計・建設、竣工

令和8年度 : 供用開始

事業位置図 :



## 2 新門司工場基幹改良工事（延命化）について

### (1) 事業概要

事業箇所 : 門司区新門司三丁目79番地

事業費 : 約106億円

事業目的 : 一般廃棄物の安定処理を行うため、老朽化した新門司工場の機能回復を図るとともに、延命化することによりライフサイクルコストの削減を目指す。

また、設備の省エネルギー化や廃棄物発電の効率化により、脱炭素化の推進を図る。

### (2) 事業スケジュール

令和4年度 : 北九州市公共事業評価・事前評価2

令和5年度 : 契約

令和6年度 : 現場着工

令和9年度 : 竣工

事業位置図 :

